豊田市指定管理者 管理運営評価

(令和5年度指定期間満了施設総合評価)

令和5年7月

豊田市

豊田市指定管理者 管理運営評価について

1 評価目的

- ・管理運営評価は、毎年度、指定管理者が施設の管理運営において協定に従い適正に管理運営を行っているか、残りの指定期間において安定的・継続的な管理運営が行える状況にあるかなどをチェックし、改善に向けた指導・助言を行うことを目的に実施しています。
- ・今回は、令和 5 年度指定期間満了施設に対し、指定期間中の総括評価を行うことで、 次期指定に向けた基礎資料とすることを目的としています。

2 概要

実施者	豊田市の施設所管課(予算課)
実施方法	施設所管課が、指定管理者から提出される各種書類をもとに、現地調査 及びヒアリングを実施して評価する。
対象施設	令和5年度末に指定期間満了を迎える指定管理者制度適用施設
対象期間	指定期間開始~令和5年3月

3 総括評価シート

(1) 管理運営経費の状況

・当該施設に係る管理運営経費について、その全体経費と収支差額を表示し、行政が投入している 実質的な施設管理コストを示しています。

(2)管理運営評価(項目別評価)

- ・管理運営評価における「項目別評価」は、各書類の記録、現地調査、ヒアリング結果等から確認した事実を基に、標準(良好)を「A」とし、「S・A・B・Cの4段階」で評価しています。
- ・評価基準については、以下のとおりです。

S(優良)	的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。
A(良好)	的確に実施されている。
B(要改善)	改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。
C(不良)	指定管理者として適格性に欠けている点がある。
- (非該当)	該当しない、又は評価することができない。

(3)年度ごとの管理運営評価

・管理運営評価(項目別評価)の結果を基に、当該年度の総合評価として「◎・○・△・×の4段階」で評価を行っています。

◎ (適格)	指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。
○ (適格)	指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
△ (要改善)	指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。
×(不適格)	指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

(4) 参考(年度評価の結果の算出方法)

- ・年度評価 ($\bigcirc \cdot \bigcirc \cdot \triangle \cdot \times$ の4段階評価) の算出方法は、以下のとおりです。
- ・項目別評価において、Sを3点、Aを2点、Bを1点、Cを0点に換算し合計した後、評価した全項目数で割り返して算出

(評価点数の平均) = (換算した合計点数)÷(評価の全項目数)

	年度評価の結果	評価点数
適格	◎ 指定管理者として適格であり、 期待を大幅に上回る成果があった。	・全ての項目がS又Aはで、各項目の評価点数の平均が2.2以上の場合
	○ 指定管理者として適格であり、 期待する水準以上であった。	・各項目の評価点数の平均が2.2以上であるが Bがある場合 ・各項目の評価点数の平均が2.0以上2.2 未満の場合(ただし、Bは全体の3割以内)
要改善	△ 指定管理者として一部適格性に欠 け、改善すべき点があった。	・各項目の評価点数の平均が2.0以上だが、 Bが全体の3割を超える場合・各項目の評価点数が1.3以上2.0未満の 場合
不適格	× 指定管理者として適格性に欠け、 期待する水準を大幅に下回った	・Cがひとつでもある場合・各項目の評価点数の平均が1.3未満の場合・Bが全体の7割以上の場合

(5) 指定管理者 総括評価

・指定期間全体を通しての評価(総括評価)によって、指定管理者として「適格」又は「不適格」を 評価しています。

(6) 各施設における評価結果

・各施設の評価結果は、次ページからを参照してください。

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社 日本クリーナー
施設名称	豊田市下山西部プール
施設所在地	豊田市下山田代町広見4番地1
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び体力と健康を増進するため。

市予算課	地域振興部 下山支所
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	881	1,437	1,227	1,068

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	104	171	143	130
市収入	諸収入等				
	小計	104	171	143	130
	委託料	4,668	4,711	4,711	4,711
市支出	その他	1	1	1	1
	小計	4,669	4,712	4,712	4,712
(経常)収支差額		▲ 4,565	▲ 4,541	▲ 4,569	▲ 4,582
対前年比			24	▲ 28	1 3

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分		}	評価項目	R1	R2	R3	R4
ある	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。			А	А
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
<u>ا</u> ك	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	А	Α	А
		≅	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
刹		窗	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	А	Α	А
	7,	圧な音	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	В	В	Α
	Ŧ	里	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	А	А	А	S
		重	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。 日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。		Α	Α	Α
		当こ			S	S	S
		関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。		Α	Α	Α
		す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。		S	S	Α
		3	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	耳	ĪZ	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
			環境に配慮した管理運営が行われているか。		Α	Α	Α
等		-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	В	Α	Α	В
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	В	Α	Α	В
	に	(J)	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応じ		地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	_	_	_	_
	した	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	_	_	_	_
			障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	_	_	_	_
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	Α	Α	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
17文印 画 57/11 / 三	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

・プール槽からの漏水、給湯器の故障等に対し連絡を迅速に行い、プールの営業に支障なく対処した。

・プールの衛生管理研修に参加し、安全な施設運営が図れた。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	アクティオ(株)
施設名称	A 豊田市高岡コミュニティセンター、B 豊田市六鹿会館、C 豊田市高岡運動広場
施設所在地	A·B 豊田市高岡町長根51番地、C 豊田市高岡町秋葉山10番地
指 定 期 間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
┃ 施設設置目的	A 市民の連帯意識の高揚、健康の増進、ふれあいの場とする。 B 市民に教養活動の場を提供し、市民福祉の向上に寄与する。 C スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図る。

市予算課	地域振興部高岡支所
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度 令和2年		令和3年度	令和4年度	
利用者総数	205,062	119,685	153,256	149,414	

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	310	362	384	346
	小計	310	362	384	346
	委託料	58,755	59,222	59,139	59,154
市支出	その他	518	1,011	1,011	1,011
	小計	59,273	60,233	60,150	60,165
(経常)収支差額		▲ 58,963	▲ 59,871	▲ 59,766	▲ 59,819
対前年比			▲ 908	105	▲ 53

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分		}	評価項目	R元	R2	R3	R4
あ る	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。		Α	Α	Α
2	ζ.	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
٤	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	А	А	Α	А
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	Ъ	Ъ	Α
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	S	Α	Α	А
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	А	Α	А	А
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	S	S	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	S	Α	Α	Α
等	実	-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	ľ	の 加	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	S	S	S	S
	応じ	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取	–	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	А	А	А	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/24/1849/12/2	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価) 課題となっていた運動広場の管理では、利用開始時間の変更や利用時のルールの周知徹底、利用中の巡視の強化に努める 等の工夫をすることで大きなトラブルへの発展を防ぎ、適正な運用で取組んだことを評価する。

・指定管理職員及び再委託業者により施設設備の定期点検を実施し、月例の報告書にて適切に報告されており、また、緊急 案件については迅速に対応している点や例月の情報交換会だけでなく平時からの市との密な連絡調整、苦情に関する丁寧な対 応・報告、安全・サービス向上に配慮した窓口対応、設備・備品管理での改善実施等への取組を評価する。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	ホーメックス株式会社
施設名称	豊田市高橋コミュニティセンター及び加茂川公園
施設所在地	豊田市東山町2丁目1番地1
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施 設 設 置 目 的	市民の連帯意識の高揚、健康の増進、ふれあいの場として設置することを目的とする。 A 市民の連帯意識の高揚、健康増進、ふれあいの場とする。 B 市民に供用活動の場を提供し、市民福祉の向上に寄与する。 C スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図る。

市予算課	地域振興部高橋支所
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	156,398	80,898	121,258	125,164

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	262	236	234	29
	小計	262	236	234	29
	委託料	57,173	58,331	59,077	61,772
市支出	その他	495	452	471	485
	小計	57,668	58,783	59,548	62,257
(経常)収支差額		▲ 57,406	▲ 58,547	▲ 59,314	▲ 62,228
対前年比			▲ 1,141	▲ 767	▲ 2,914

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R元	R2	R3	R4
て ① 適 指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	А	А	А	А
切定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
で質しる者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	А	В	В
こと とし	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	А	Α	Α	Α
② 適	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	А	А	А
正な管	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	Α
理	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	А	А	А	А
運	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	В	В	В
営に	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	В	Α	Α
す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
る	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
取	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	S	S	S	S
組	環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	S	S	S
等 実 (3 施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
""	そ 利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	В	Α	Α	S
1	か 施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
1	也 地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
したたか	● 多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	□	Α	Α	Α	Α
l	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	А	А	Α	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /X1	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価) コロナ禍の時期にも感染対策を行いながら利用促進を積極的に行った。通知等に従い館内環境を考えて、常に換気に配慮していた。利用者目線で館内の掲示等がわかりやすく整理されている。緊急時の対応も早く、また、報告も丁寧であった。

华定	管理者	総括評価
IHAE	648	NALY I DE LITTER

総括評価シート

指定管理者名称	ホーメックス株式会社
施 設 名 称	豊田市藤岡ふれあいの館
施設所在地	豊田市藤岡飯野町大川ケ原772番地5
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	市民の交流の促進、文化の振興及び健康の増進を図る。

市予算課	地域振興部藤岡支所
評価対象期間	令和4年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	63,620	37,058	45,451	43,643

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円・端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	35	13	14	14
	小計	35	13	14	14
	委託料	21,982	22,514	22,253	22,248
市支出	その他	644	356	306	301
	小計	22,626	22,870	22,559	22,549
(経常)収支差額		▲ 22,591	▲ 22,857	▲ 22,545	▲ 22,535
対前年比			▲ 266	312	10

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

[区分		評価項目	R元	R2	R3	R4
あ る	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切 に行われているか。	А	А	А	А
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
2	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	А	А	Α	А
		Ή	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
刹		窗	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	А	А	А
	7,	圧な音	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	S	S	S	S
	Ŧ	里	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	S	S	S	S
		重	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。		Α	Α	Α
		営 -	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
		こ 見	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。		S	S	S
		す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
		3	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	S	S	S	S
		D D	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
			環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等		3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	S	S	S
	情	そ	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	S	S	S
	に	(J)	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	S	S	S	S
	応ご	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	した	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	Α	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /Q1 IM 97/17.C2	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

(総括評価)

指定期間全体を通しての評価 ·施設の維持管理、自主事業、事務業務など、管理者として十分職責を果たしていることか ら、指定管理者としての評価は高い。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社都市環境サービス
施設名称	豊田市藤岡体育センター他3施設
施設所在地	豊田市藤岡飯野町仲ノ下501番地
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康を増進することを目的とする。

市予算課	地域振興部藤岡支所
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	57,868	42,622	44,140	42,343

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		 令和元年度 	 令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	53	20	21	17
	小計	53	20	21	17
	委託料	10,579	10,780	10,671	10,820
市支出	その他	171	171	172	289
	小計	10,750	10,951	10,843	11,109
(経常)収支差額		▲ 10,697	▲ 10,931	▲ 10,822	▲ 11,092
対前年比			▲ 234	109	▲ 270

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

[2	区分		評価項目	R1	R2	R3	R4
あ	۲		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適	Α	Α	Α	Α
る	U		切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
2	\ ≠	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
_	適切で	_	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	Α
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	А	Α	Α
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	А
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	А
	運営		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	Α	Α	Α
	呂に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等		-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	に	の	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応ご	1만	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取	設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	А	Α	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /201 1889 1222	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

新型コロナウイルス感染予防や熱中症対策として、体育センター内の温度や湿度調整、換気を適切に行うため、利用者の理解を得て実施するとともに、日常の保守点検業務、保守管理、予防保全業務を適切に実施して事故防止等の安全対策に努めている。

一方で、毎月の業務報告書に不備が目立つため、書類のチェック体制の構築が必要である。 指定管理者の収入増加に向けての新規自主事業の提案を積極的に行っている。

指定管理者 総括評価

滴格

総括評価シート

指定管理者名称	蔦井株式会社
施設名称	市営駐輪場(愛環梅坪駅駐輪場ほか41施設)
施設所在地	豊田市東梅坪町1丁目9番地1ほか
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	当該施設は自転車等の駐車秩序を確保するとともに、利用者等の利便を図ることを目的とする。

市予算課	地域振興部交通安全防犯課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	7,588人/日	6,244人/日	5,951人/日	6,568人/日

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円・端数四捨五入)

×	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	4,404	3,586	4,432	4,379
市収入	諸収入等	91	94	94	92
	小計	4,495	3,680	4,526	4,471
	委託料	28,559	28,822	28,822	28,822
市支出	その他	18,934	18,609	19,025	18,671
	小計	47,493	47,431	47,847	47,493
(経常) 収支差額 対前年比		▲ 42,998	▲ 43,751	▲ 43,321	▲ 43,022
			▲ 753	430	299

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

[_	区分		評価項目	R1	R2	R3	R4
ある	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切 に行われているか。	А	А	А	А
2	ζ , ±		関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。		Α	Α	Α
ح	適切で	_	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	А	Α	А	А
		П	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	S	S	S	S
刹		啇	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	A	A	А	А
	1,	圧な音	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	В	Α	А
	Ŧ	里	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。 市との連絡調整は適時、適切に行われているか。		А	А	Α
		重			Α	Α	Α
		営こ	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
		関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
		す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	В	Α	Α	Α
		3	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	В	Α	Α	Α
		ĪZ	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
			環境に配慮した管理運営が行われているか。	В	Α	Α	Α
等	-	3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	В	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	に	(J)	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	В	Α	S	S
	応ご	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	В	Α	Α	Α
	<i>t</i> -	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	В	В	В	В
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	В	Α	Α	Α
	組				Α	Α	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /2 1	\triangle	Δ	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

トラブルについて、適切かつ丁寧に対応できている。

書類作成には指摘事項が多く見られるが、迅速に修正ができている。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	ホーメックスグループ共同企業体
施設名称	豊田地域文化広場
施設所在地	豊田市西田町けやき1
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	市民が集い、語らい、創造し、楽しみながら人間としてのきずな を育てる場とすることを目的として設置

市予算課	生涯活躍部市民活躍支援課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	236,521	147,128	202,650	236,928

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円・端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	457	293	369	457
	小計	457	293	369	457
	委託料	112,022	115,663	114,547	119,437
市支出	その他	451	1,353	1,353	1,353
	小計	112,473	117,016	115,900	120,790
(経常) 収支差額 対前年比		▲ 112,016	▲ 116,723	▲ 115,531	▲ 120,333
			▲ 4,707	1,192	▲ 4,802

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R1	R2	R3	R4
あと①	が認め、政と自己はが大り指定自己はが大い方に生活が、自己生工中に促が自己定日が、と	Α	Α	Α	Α
	切に行われているか。			Α	Α
こて定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
と適管 切理 で者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	А	А	Α	А
(1	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
組 ② 適	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	А	А	А
正 な 管	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	Α
理	理 点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。 運 市との連絡調整は適時、適切に行われているか。		А	А	Α
1			Α	Α	Α
営に	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	S	Α	Α	Α
す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
る	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
取	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	S	S	Α
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等実3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
) 情 そ	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	S	S
にの	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	S	Α	Α
応他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
しへ た施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
り 取設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	S
組の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	А	Α	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/201	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

	旨定管理者 総括評価	適格	
	その他、こどもの体験施設として、子どもへの声掛けを行いながらの館内巡回、スポーツ教等、子どもが安全に楽しく利用できる施設運営が指定期間全体を通じてなされていた。		
	極的な受け入れ等社会貢献に積極的に取り組んでい		
指定期間全体を通しての評価 (総括評価)	実施する等満足度の向上に努めていた点、福祉ガチャ	の設置や近隣学校の職場体験の積	
	また、利用者の要望に応じて水泳教室の開設数を増や	す、日常的な簡易修繕を速やかに	
	維持に努めた点が特に評価できる。		
	あったが、利用者へのこまめな周知や感染防止対策を循	敦底したうえで事業を開催し、利用の	
	本指定管理期間においては、新型コロナを中心に不測	の事態への対応が求められることが	

総括評価シート

指定管理者名称	公益社団法人豊田市シルバー人材センター
施設名称	とよた市民活動センター
施設所在地	豊田市若宮町1-57-1 T-FACE A館9階
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	市民活動の健全な発展を図ることを目的とする。

市予算課	生涯活躍部市民活躍支援課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利用者総数	77,530	42,499	52,501	61,820	

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	12	4	10	10
市収入	諸収入等	199	108	106	143
	小計	211	112	116	153
	委託料 9,544	11,398	11,389	12,638	
市支出	その他	0	0	0	0
	小計	9,544	11,398	11,389	12,638
(経常)収支差額		▲ 9,333	▲ 11,286	▲ 11,273	▲ 12,485
対前年上	 		▲ 1,953	13	▲ 1,212

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

[区分	}	評価項目	R元	R2	R3	R4
あとるし		指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適 切に行われているか。	Α	Α	А	А
2	<u>بع</u>	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	S	S	S	S
		П	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	Α	A	А
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	Α	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	А	А	А	Α
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	В	В	В
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	ľ	(J)	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	_	_	_	_
	応ご	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	_	_	_	_
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	_	_	_	_
	取	設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	_	_	_	_
	組	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	Α	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /2	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

(総括評価)

指定期間全体を通じて施設の運営・維持管理業務を概ね良好に実施した。班長制度を導 指定期間全体を通しての評価 入しており、スタッフの怪我や病気など、急な交代について迅速な対応ができていた点や、定 年によるスタッフ入れ替わり時も、新スタッフに対して窓口研修期間を1か月程度設け、業務 を滞らせることなくなかった点など、利用者に不便をかけることは無かったことは評価できる。

化异	:管理	*	<u>ሂረ</u> } -	活評	7 / 35
怕从	:	18	TYCA 1	100	-1Ш

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人豊田市スポーツ協会
施 設 名 称	豊田市五ケ丘運動広場
施 設 所 在 地	豊田市五ケ丘6丁目1番地・・・
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ振興課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ſ	利用者総数	28,117	23,394	27,047	35,138

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	866	890	966	953
市収入	諸収入等	21	20	17	18
	小計	887	910	983	971
	委託料	23,216	23,433	21,725	23,433
市支出	その他	1	2	2	1
	小計	23,217	23,435	21,727	23,434
(経常) 収3	支差額	▲ 22,330	▲ 22,525	▲ 20,744	▲ 22,463
対前年上			▲ 195	1,781	▲ 1,719

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

[<u>マケ</u>	}	評価項目	R元	R2	R3	R4
あ る	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	Α	А	Α	А
2		定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
ح	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	Α
		13	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
糸		茵	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	В	Α	Α	S
	7,	E よ 言	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	S	Α	S	S
	Ŧ	里	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
		重	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。		Α	Α	Α
		営 -			S	Α	S
		こ 関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	S	Α	Α	Α
		₹J J	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	S	Α
		3	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	S	S	S	Α
		D D	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
			環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	-	_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	В	В	В	В
	情	₹	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	に	(J)	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	S	S	S
	応じ	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	S	Α
	した	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	В	В	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	А	А	А	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /2 1	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

	・グラウンドのすぐ側に住宅があり、ボールが防球ネットを越えて外に出ると大きな問題になりう
	る施設であるため、ネットの状況、利用者の利用方法等に目を配っており、安全対策がとられ
	ている。
	・芝環境の向上や苦情や意見を受けた改善の提案及び実施などを前向きに実施しており、
指定期間全体を通しての評価	利用者にとってより満足度の高い施設となるように取り組んでいる。
(総括評価)	・施設の管理業務については、不備なく実施されており、事件事故発生時も、適切に報告
	や相談等を実施している。西側法面が崩落した際に小規模修繕として早急に対応した。ま

積極的に取り入れ、よりよいピッチ環境の整備を行っている。

た芝管理において、より均等に芝が生えるように種の散布方法を改善し、芝管理のノウハウも

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	ホーメックス株式会社
施設名称	豊田市高岡公園体育館ほか2施設
施設所在地	豊田市中田町川向8番地ほか
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ振興課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	193,235	148,625	177,098	171,938

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

×	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	165	126	145	156
	小計	165	126	145	156
	委託料	35,472	35,397	35,964	44,945
市支出	その他	586	109	107	110
	小計	36,058	35,506	36,071	45,055
(経常)収支差額		▲ 35,893	▲ 35,380	▲ 35,926	▲ 44,899
対前年上	t		513	▲ 546	▲ 8,973

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分		}	評価項目	R元	R2	R3	R4
あ る	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	S	S	S
<u>ر</u>		定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
٤	適切で	_	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	А
	C	13	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
糸		茵	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	S	S	S	S
	1	E は 言	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	S	Α	Α	Α
	Ŧ	里	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	S	S
		重	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	-	営	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
		こ 関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
		判 す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
		5 3	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
		ر الا	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	S	Α	Α	Α
			環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等		_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	S	S	Α
	情	そ	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	(C	の "!	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	S	S
	応じ	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	Α	Α	Α
	_	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	Α	Α	S
		設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	Α	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

・施設や備品に不具合が生じた際には、すぐに応急処置を実施し、市への報告、連絡を密に行い、トラブルや不具合に即座に対応している。 ・積極的な自主事業の実施をしたり、施設利用者と良好な関係を築く等し、コロナ下にもか

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

- かわらず、利用者数を増加させた。
 ・体操協会が主に利用している、施設の備品であるトランポリンマットの修復作業を協会と合同で行い、地域の団体と連携した取組を実施した。
- ・若園運動広場の時間外利用者への苦情やマナーの悪い利用者への対応策として看板を 設置したり、サッカーゴールを貸出備品にしたりする等、施設の苦情や課題に対し、改善策を 提案し、施設のルールを守って快適に使ってもらえるような取り組みを積極的に行っている。

指定管理者 総括評価

滴格

総括評価シート

指定管理者名称	ホーメックス株式会社
施設名称	猿投棒の手ふれあい広場・豊田市棒の手会館
施設所在地	豊田市猿投町別所23番地1
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	市民の連帯意識の高揚、健康増進及び伝統芸能の保存と継承の場を提供する。

市予算課	生涯活躍部文化財課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
Γ	利用者総数	97,774	66,486	77,771	78,781

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

×	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	39	24	27	30
	小計	39	24	27	30
	委託料	45,095	45,991	45,514	48,636
市支出	その他	387	2	2	101
	小計	45,482	45,993	45,516	48,737
(経常) 収3	支差額 	▲ 45,443	▲ 45,969	▲ 45,489	▲ 48,707
対前年上	t		▲ 526	480	▲ 3,218

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分		評価項目	R元	R2	R3	R4
るし		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	А	А	А	А
1	て 定					Α
t	適管の理で者	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の上夫、配置人員の負格、スタッフの負質向上に関する 取組)	А	Α	Α	А
	1	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
組	② 適	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	S	Α	Ъ	А
	正な管	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	А	Α
	理	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	А	А	Α	А
	運	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等		施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	Α	S	S
1	青そ	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	S	S	S
1	この	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
I	さ他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	ノ へ こ 施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
I	こがない	陪が∪老悔!!!^ の発注かどの社会音融について目休的か取組がなったか	Α	Α	Α	Α
1	且の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	Α	Α	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/2411111111111111111111111111111111111	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

(総括評価)

棒の手ふれあい広場は、産業廃棄物処分場の跡地利用で設置されており、猿投自治区へ配慮した 指定期間全体を通しての評価 運営を続けている。指定管理者はこの点を考慮し、地元小中学校の作品展や地域の文化財を巡る ウォークラリーを行うことで、施設のみならず、猿投地区の魅力発信にも努めている。 ホームページを立ち上げたり、多彩な自主事業を展開するなど、利用率向上にも努めている。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社技研サービス
施設名称	豊田市平戸橋いこいの広場・平戸橋公園
施設所在地	豊田市平戸橋町波岩10番地
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	当該施設は、市民の交流及び健康増進を図るとともに、地域のふれあいの場を提供することを目的とする。

市予算課	生涯活躍部 文化財課 民芸館
評価対象期間	令和5年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	81,959	64,524	78,572	81,294

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		 令和元年度 	 令和 2 年度 	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	16	35	30	36
	小計	16	35	30	36
	委託料	22,873	23,301	23,265	23,937
市支出	その他	0	0	0	0
	小計	22,873	23,301	23,265	23,937
(経常)収支差額		▲ 22,857	▲ 23,266	▲ 23,235	▲ 23,901
対前年比			▲ 409	31	▲ 666

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分		}	評価項目	R元	R2	R3	R4
るし指			施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	А	А	А	А
2	7	「関連広院で理解し、広刊度引が唯体C11(いる)」。					Α
٤	適 管 安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組) で 者				Α	Α	Α
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	А	Α	Α
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	Α	А
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
	運営		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	呂に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	S	S	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	S
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	S
	ίΞ	О	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	S	S	Α
	応ご	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	Α	Α	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /201 1889 1222	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

各評価は的確に実施された。総合的に評価では、施設の指定管理者として適切であり、適正な管理運営がされている。特に施設内清掃の徹底や公園等の頻繁な巡回確認など、利用者が安心、安全に配慮している。利用者の満足度向上や利用者増に向けた取り組みも積極的に試みている。地元自治区等の地域団体とも良好な関係にあり、地域と連携した取組も問題なく実施している。新型コロナウイルスの利用制限等にも柔軟に対応できていた。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	(公財)日本野鳥の会
施設名称	豊田市自然観察の森
施設所在地	豊田市東山町4丁目1206番地
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	自然を保全するとともに、身近な自然環境の中で自然観察等を通じて、自然保護学習を推進し、自然保護思想の普及及び高 揚を図るため。

市予算課	環境部 環境政策課
評価対象期間	令和4年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	40,352	22,290	24,919	27,458

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円・端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料				
市収入	諸収入等	108	129	131	148
	小計	108	129	131	148
	委託料	76,840	76,492	76,910	78,105
市支出	その他				
	小計	76,840	76,492	76,910	78,105
(経常)収支差額		▲ 76,732	▲ 76,363	▲ 76,779	▲ 77,957
対前年比			369	▲ 416	▲ 1,178

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R元	R2	R3	R4
	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	А	А	В	В
こて定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
と適管 切理 で者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	А	В
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
組 ② 適	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	А	В	В
正 な 管	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	В	В	Α	В
理	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	В
運	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	S	Α	В
営 に	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	В
関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	В	Α	Α
す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	В
る	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
取	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	В
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	В	В
情そ	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	В	Α	Α	В
にの	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	В	В
応他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
し (た 施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	S	Α	Α
取設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
組の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	А	А	А	В

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/X11 IM 5741X2	Δ	0	Δ	Δ

指定管理者 総括評価

的な姿勢が見られなくなった。

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社平畑温泉観光サービス
施 設 名 称	豊田市高齢者温泉休養施設寿楽荘
施 設 所 在 地	豊田市平畑町東田722番地
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	高齢者の健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの場として設置された施設であるが、高齢者だけではなく一般の人も利用可能な温泉休養施設

市予算課	福祉部高齢福祉課
評価対象期間	令和4年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	13,687	6,519	8,560	13,996

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円・端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
使用料		2,253	1,977	2,298	2,241
市収入	諸収入等	509	430	509	519
	小計	2,762	2,407	2,807	2,760
	委託料	74,653	85,097	77,649	80,710
市支出	その他	11,880	2,572	4,453	9,945
	小計	86,533	87,669	82,102	90,655
(経常)収支差額		▲ 83,771	▲ 85,262	▲ 79,295	▲ 87,895
対前年比			▲ 1,491	5,967	▲ 8,600

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分	}	評価項目		R2	R3	R4
あ る	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切 に行われているか。	А	А	А	А
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
٤	適 切 で	官理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	А	Α	Α	Α
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	S	S	А	S
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	В
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	S	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	S	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	Α	Α	S
	に	の他	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	S	S	S	S
	応じ	1世	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	S	S	S
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	А	А	А	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

	新型コロナウィルスの影響で集客に対する制限等がある中、食事メニュー更新や売店ディスプ
	レイの変更、SNSやメディアの活用、様々な機関と連携したPRに積極的に取り組んだほ
指定期間全体を通しての評価	か、宿泊支援事業なども活用して新規利用者獲得に成果を挙げた。
(総括評価)	そのほか、客室の洋式化やトイレの洋式化など利便性向上に向けた提案の実現に注力し、

高齢者が一層利用しやすい施設になった。また、新設の貸切浴場を強みとして、これまで利 用をためらっていた方など、新たなニーズの掘り起こしに努め、ヘルスツーリズム事業として利用

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人恩賜財団愛知県同胞援護会
施 設 名 称	豊田市東山デイサービスセンター
施設所在地	豊田市東山町2丁目1555番地1
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施 設 設 置 目 的	在宅の要援護老人等の生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上等を

市予算課	福祉部高齢福祉課
評価対象期間	令和4年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	8,810	9,454	9,300	9,543

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円・端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0
市支出	その他	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
(経常)収支差額		0	0	0	0
対前年比			0	0	0

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分		評価項目	R元	R2	R3	R4
ある	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	Α	Α	Α	А
2		て 定 関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。		Α	Α	Α	Α
2	. —	_	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	А	Α	А	А
		П	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	Α	А	А
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	А	А
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	_	_	Α	Α
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	_	_	_	_
	情	7	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	۱۲	(J)	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応じ	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	_
		設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	_	_	_	_
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	_	_	_	_

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一个文计 一个人	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

(総括評価)

新型コロナウィルスの影響下においても、施設内の労働環境の見直しや働きやすい職場づくり 指定期間全体を通しての評価を徹底することで、職員の意欲やパフォーマンスの向上に努めたほか、ケアマネジャーと連携 し、地域の介護ニーズを取り込んだことなどから、利用率及び利用者の満足度、新規利用者 の獲得が高い水準で維持できた。施設の設置目的の理解し、利用者の視線にたった運営が

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市老人福祉センター豊寿園
施設所在地	豊田市渡刈町5丁目200番地
指定期間	平成31 年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	高齢者の健康増進、教養向上、レクリエーション及び生きがい創 出のための場として設置された施設

市予算課	福祉部高齢福祉課
評価対象期間	令和4年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	114,464	67,271	89,409	94,975

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
使用料		0	0	0	0
市収入	諸収入等	741	647	617	749
	小計	741	647	617	749
	委託料	75,143	64,376	72,182	73,762
市支出	その他	28,969	1,052	2,722	10,229
	小計	104,112	65,428	74,904	83,991
(経常)収支差額		▲ 103,371	▲ 64,781	▲ 74,287	▲ 83,242
対前年比			38,590	▲ 9,506	▲ 8,955

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分		評価項目	R元	R2	R3	R4
あ と ① る し 指		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	А	А	А	А
	て 定 関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。 適 管 ニュル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		Α	Α	Α	Α
切3	官理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	Α
		スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
組 ② 適	<u> </u>	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	А	S	S
な管	:	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	Α	Α
理	1	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
1	運 市との連絡調整は適時、適切に行われているか。		Α	Α	Α	Α
営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
取	ι	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	S	Α	Α
		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	S	Α	Α
等 実 (-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	_	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
'-		施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
応イ	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
したか	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	S
	設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	S	Α

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度 令和3年度		令和4年度	
1/XII	0	0	0	0	

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

新型コロナウイルスの影響による休館や設備の利用制限、教養講座、健康講座、教室の休止等について、大きな混乱を招くことなく運営でき、そうした中においても老人福祉センターとして健康増進やレクリエーションの提供等の役割を担うことができた。また、デジタルデバイドという課題を解決すべく、「スマホ講座」の実施や、高齢者のニーズを捉えた事業を新たに実施するなど、現状にとどまらず、社会の変化に対応していく姿勢は評価できる。施設管理の面では、光熱水費の削減や、老朽化により効率の悪くなっていた設備の更新を行うなどコスト意識をもったうえで、より快適かつ安全な運営ができている。

- 110	 -m	総括	=== /=

総括評価シート

指定管理者名称	豊松町椿木地区
施設名称	王滝渓谷バーベキュー場
施設所在地	豊田市豊松町宮川19
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
	市民の福祉の増進及び観光客の利便を図るため
施設設置目的	

市予算課	産業部商業観光課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	2,501人	2,341人	1,704人	2,552人

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
	委託料	315	322	322	322
市支出	その他	60	44	58	60
	小計	375	366	380	382
(経常)収支差額		▲ 375	▲ 366	▲ 380	▲ 382
対前年上	t		9	▲ 14	▲ 2

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

[<u>ヌ</u> ケ	}	評価項目	R元	R2	R3	R4
ある	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	А	А	А	Α
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
۲	適切で	官理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	В	В	В	В
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	А	Α	Α
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	S	S
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	S	S	S
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
)	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	(C	の 44	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	S	Α	Α
	応	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	_	_	_	_
	組	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	_	_	_	_

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /201 1889 1222	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価) 安定的な人的基盤の確保については、少々の課題が残るが、利用者への案内や通常業務等に影響がでている訳ではなく、現状ででき得ることを十分行っており、評価できる。また、代表者は利用者の利便性向上のために努力しており、評価できる。

利用者向けの施設利用マニュアルの作成及び運用を行い、利用者の利便性向上に向けた取り組みが評価できる。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社 豊田ほっとかん 代表取締役 今井 弘明
施設名称	豊田市西部コミュニティセンター
施設所在地	豊田市本新町7丁目50番地3
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	市民の連帯意識の高揚、健康の増進、ふれあいの場として提供

市予算課	地域振興部地域支援課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	66,727	29,918	54,867	71,067

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	5,051	3,031	3,275	4,069
市収入	諸収入等	24	19	20	26
	小計	5,075	3,049	3,295	4,095
	委託料	41,208	40,879	42,629	47,903
市支出	その他	0	0	0	66
	小計	41,208	40,879	42,629	47,969
(経常)収3	支差額	▲ 36,133	▲ 37,831	▲ 39,334	▲ 43,874
対前年上	t		▲ 1,698	▲ 1,503	▲ 4,540

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分		}	評価項目	R元	R2	R3	R4
あ る	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	Α	Α	А	А
2	<u>بع</u>	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
2	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	Α
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	Α	Α	Α
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	S	Α	А	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	А	Α	А	А
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	S	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	ľ	U)	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	S	Α	Α
	応ご	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取	設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組	n n	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	Α	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /2	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

(総括評価)

西部コミュニティセンターは、温浴施設やデイサービスセンター等との複合施設であり、いずれも 指定期間全体を通しての評価 | 当該団体が管理者となっている。管理者を同一にすることで、効率的な施設管理、安定的 なサービス提供を行っている。また、自主的にコミセン3館の指定管理者打ち合わせを行い、 統一的なサービス提供に努めており、総括して指定管理者として適格である。

ł	ᄕᄰ	マ色会I	里者	4.45	括評	/AE
r	ᄆᄖ	- E I	*	16.75	/	11111
			エ ロ	47700.	, , ,	184

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社 旭高原
施設名称	豊田市旭高原自然活用村
施設所在地	豊田市旭八幡町根山68番地1
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	豊かな自然環境の活用及び保全並びに観光交流の促進を図り、もって山間地域の活性化に寄与する。

市予算課	地域振興部 旭支所
評価対象期間	平成31年4月~令和5年4月(作成日現在まで)

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	83,295	76,084	84,262	89,798

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	725	725	725	718
市収入	諸収入等	119	119 119		127
小計		844	844	844	845
	委託料	106,234	108,165	109,061	116,550
市支出その他		116	116 0 0		0
小計		106,350	108,165	109,061	116,550
(経常)収支差額		▲ 105,506	▲ 107,321	▲ 108,217	▲ 115,705
対前年比			▲ 1,815	▲ 896	▲ 7,488

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

[区分		評価項目	R1	R2	R3	R4
あ	٢	1	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切	Α	Α	Α	Α
る	U		に行われているか。	Α	Α	Α	Α
2	7	定			Α	Α	Α
ح	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	А
	C	13	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
糸		窗	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	Α	Α	А
	7,	圧な音	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	S	S	Α	А
	Ŧ	里	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	А
		重	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
		当こ	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
		関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	S	Α
		す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
		3	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	耳	ĪZ	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
			環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等		-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情	7	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	S	S
	に	(J)	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	S	S	Α	Α
	応じ		地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	•	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	S
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	Α	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 / 2	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

利用者ニーズに応えようとする姿勢がみられ、オートキャンプ場の運用、キャンプ及び雪そりゲレンデのレンタル事業、他施設に先立った電子マネー取引の開始など顧客サービスへの積極的な提案があり、コロナ禍においても利用者数を大幅に落とすことなく、運営を継続した。

七十	管理者	総括評価
加火	吕垤 自	术芯 1古 6千1Ш

総括評価シート

指定管理者名称	公益社団法人豊田市シルバー人材センター
施設名称	豊田市旭総合体育館ほか3施設
施設所在地	豊田市下切町平田3014番地1ほか
指 定 期 間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
施 設 設 置 目 的	スポーツの振興及び市民の体力と健康を増進するため及び市民の健康の増進及び地域の交流の推進を図るため

市予算課	地域振興部 旭支所
評価対象期間	令和4年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	19,531	16,873	12,626	20,612

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	1,886	1,781	1,287	1,548
市収入	諸収入等	26	36	37	39
	小計	1,912	1,817	1,324	1,587
	委託料	13,229	13,641	13,360	14,310
市支出	その他	136	136 138		139
	小計	13,365	13,779	13,496	14,449
(経常)収支差額		▲ 11,453	▲ 11,962	▲ 12,172	▲ 12,862
対前年比			▲ 509	▲ 210	▲ 690

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	<u>ヌ</u> ケ	}	評価項目	R1	R2	R3	R4
あ る	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	Α	А	А	А
こし	て	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
٤	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	А	А	А
		П	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	А	A	А
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	Α	А
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	А	А	Α
	運営		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	呂に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	Α	Α	Α
	(C	の 44	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応じ	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	S	А	Α	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /201 1889 1222	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

- ・施設の管理運営については、特段の支障もなく適切に実施されている。
- ・コロナ禍における大会利用及び合宿利用がキャンセルされる中でも、利用調整を始めお客 様に対し適正に対応する姿勢が見られた。
- ・地域住民の利用を促進すると共に、施設の設置目的である、市民の健康増進や地域の交流の推進を図るための自主事業や具体的取組の提案に期待する。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社三州足助公社
施 設 名 称	豊田市香嵐渓施設
施設所在地	豊田市足助町飯盛ほか
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	自然に親しむ機会及び健全な余暇活動の場を市民、観光旅行者等に提供することにより、豊かな自然環境及び農林業資源の活用及び保全を図り、山間地域の活性化に寄与する。

市予算課	地域振興部 足助支所
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	57, 484	39, 872	46,965	43, 380

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度 令和2年度 令和3年度		令和4年度	
	使用料				
市収入	諸収入等	2,161	1,767	1,599	1,604
	小計	2,161	1,767	1,599	1,604
	委託料	116,378	113,962	114,709	92,325
市支出	その他	15,528	15,552	15,264	15,059
	小計	131,906	129,514	129,973	107,384
(経常)収支差額		▲ 129,745	▲ 127,747	▲ 128,374	▲ 105,780
対前年比			1,998	▲ 627	22,594

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

[.	区分		評価項目	R元	R2	R3	R4
ある	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	В	В	В	Α
	て	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	В	В	В	Α
۲	適切で	百理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	В	В	А	Α
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	В	Α	В	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	А	А	Α
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	В	С	В	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	В	С	Α	А
	運営		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	В	В	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	В	С	В	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	В	Α	В	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等		_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
)	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	В	Α	Α
	に	の 44a	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	В	В	В	Α
	応ご	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	В	В	А	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /201 1889 1222	Δ	Δ	Δ	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

指定期間全体を通して提出される事業計画に沿って管理運営している。

指定管理施設条例・規則や香嵐渓を取り巻く様々な法令を遵守すべく研修等を実施し改善を行った。

施設の点検を的確に行い、修繕や処置をし事故を未然に防ぐなど改善を行った。 遊休施設などを地域事業者と協力し利活用するなど、香嵐渓の魅力向上に努めている。

· · ·

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社三州足助公社
施設名称	豊田市百年草(老人デイサービスセンターを除く。)
施設所在地	豊田市足助町東貝戸10番地
指 定 期 間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
施設設置目的	市民に健康増進及び余暇活用の場を提供し、地域の活性化に寄与する。

市予算課	地域振興部 足助支所
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	54,612	39, 515	42,538	45,679

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	3,153	2,960	3,175	3,170
	小計	3,153	2,960	3,175	3,170
	委託料	62,338	60,617	62,150	64,180
市支出	その他	1,677	1,679	1,679	1,648
	小計	64,015	62,296	63,829	65,828
(経常)収支差額		▲ 60,862	▲ 59,336	▲ 60,654	▲ 62,658
対前年比			1,526	▲ 1,318	▲ 2,004

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

[区分	}	評価項目	R元	R2	R3	R4
ある	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	В	В	В	Α
_	<u>بع</u> ر	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	В	В	В	Α
٤	適切で	_	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	В	В	А	А
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	В	В	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	Α	Α	А
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	В	В	Α	А
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	В	В	Α	А
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	В	В	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	В	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	В	В	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	В	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等			施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	В	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	В	Α	S
	に	の	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	В	В	В	Α
	応ご	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
- t-	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	В	В	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	В	В	В	В

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/21/11/11/11/2	Δ	Δ	Δ	0

指定管理者 総括評価

(総括評価)

指定期間全体を通して提出される事業計画に沿って管理運営している。

指定期間全体を通しての評価 指定管理施設条例・規則や法令を遵守すべく研修等を実施し改善を行った。 コロナ禍に対する国や県及び市が実施する観光施策を利用し、利用者数増に努めた。

コロナ禍など外的要因もあるが、経常利益の赤字が続いている。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社三州足助公社
施設名称	城跡公園足助城
施設所在地	豊田市足助町須沢39番地2
指 定 期 間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
施設設置目的	歴史、文化を後世に伝承する教育施設を市民、観光旅行者等に提供することを目的とする。

市予算課	地域振興部 足助支所
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	10,146	15, 142	14, 115	12,037

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度 令和2年度 令和3年度		令和3年度	令和4年度		
	使用料						
市収入	諸収入等	12	12	13	16		
小計		12	12	13	16		
	委託料	7,234	7,132	7,260	7,300		
市支出	その他	195	195	196	196		
	小計	7,429	429 7,327 7,45		7,496		
(経常)収支差額		▲ 7,417	▲ 7,315	▲ 7,443	▲ 7,480		
対前年比			102	▲ 128	▲ 37		

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

I	区分	}	評価項目	R元	R2	R3	R4
あ る	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	В	Α	Α	Α
2	ζ.	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	В	В	В	Α
2	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	А
		Ц	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	Α	А	A
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	А	А
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	А	А	Α
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	В	В	Α
等	実	_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	В	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	ľ	О) Ин	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	В	В	Α
	応じ	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	В	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	Α	Α	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/201 114 3/12/2	\triangle	Δ	Δ	0

指定管理者 総括評価

(総括評価)

指定期間全体を通して提出される事業計画に沿って管理運営していた。 指定期間全体を通しての評価 指定管理施設条例・規則や法令を遵守すべく研修等を実施し改善を行った。 新たなグッズの作成販売や新規のイベント企画を関係団体と協議し、新たな事業の創出を

試みていた。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社どんぐりの里いなぶ
施 設 名 称	豊田市どんぐりの里いなぶ
施設所在地	豊田市武節町
指 定 期 間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
施 設 設 置 目 的	農林水産物の販売及び温泉施設の活用により、農林水産業の振興、市民の健康増進及び観光交流

市予算課	地域振興部稲武支所
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	539,418	387,218	327,257	426,342

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度 令和 2 年度 令		令和3年度	令和4年度
	使用料	4,916	4,582	4,823	4,966
市収入	諸収入等	541	0	0	0
小計		5,457	4,582	4,823	4,966
	委託料	118,409	130,959	131,770	133,567
市支出	その他	2,051	1,858	1,906	1,377
	小計	120,460 132,817		133,676	134,944
(経常)収支差額		▲ 115,003	▲ 128,235	▲ 128,853	▲ 129,978
対前年比			▲ 13,232	▲ 618	▲ 1,125

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分)	評価項目	R元	R2	R3	R4
あ る	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	А	А	А	А
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
٤		管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	В
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	А	А	Α
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	А
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
	運営		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	呂に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	В	В
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	В	В	Α	Α
	ίΞ	(J)	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応ご	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	Α	Α	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /24 1 1 1 1 1 1	0	0	0	Δ

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価) 豊田東高校と連携し商品開発を行ったり、地元産の食材を利用した商品の開発・販売を行うなど地域商社としての役割を果たした。しかし、一方では従業員による売上金の着服があったり、従業員が新型コロナウイルスに感染した際の行動に問題があったりと危機管理体制に改善の必要がある。また、慢性的に人手不足であり、機会損失があったり、経験豊富な従業員が辞意を表していることから、人員の確保に取り組む必要がある。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	いなぶ観光協会
施設名称	豊田市稲武どんぐり工房
施設所在地	豊田市武節町針原15番地
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	地域に根差した体験事業や食文化等を提供することにより、都市住民との交流を促進し、農林水産業の振興及び食育の推進並びに地域の活性化を図る。

市予算課	地域振興部稲武支所
評価対象期間	令和1年3月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	9,106	8,583	13,043	13,667

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	59	26	40	47
市収入	諸収入等				
	小計	59	26	40	47
	委託料	9,000	9,180	9,200	9,200
市支出	その他				8
	小計	9,000	9,180	9,200	9,208
(経常)収支差額		▲ 8,941	▲ 9,154	▲ 9,160	▲ 9,161
対前年比			▲ 213	A 6	A 1

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分)	評価項目	R元	R2	R3	R4
あ る	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切 に行われているか。	А	А	А	А
<u>ر</u>	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。				Α
٤	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)				А
		Э	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
糸		窗	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	Α	Α	А
	7,	圧な音	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	А	А	А	Α
	Ŧ,	里	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	А
		重	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
		営っ	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
		関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
		す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
		3	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
		IX	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
			環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等		3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	S	S	S
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	に	の "!	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	∪ †-	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	Α	Α

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /2	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

指定期間の大部分がコロナ渦中でであり、積極的に集客がし辛かったり、指定管理者としての判断が難しい状況ではあったが、その中でフィールドを屋外にするなどの工夫を行い、新しい体験プログラムの開発を行った。利用者数も増加傾向にある。

指定	竺皿	#	4/s\+	≠≓	क्र दिवस
怕化	昌珪	18	花芯士		平価

総括評価シート

指定管理者名称	公益社団法人豊田市シルバー人材センター
施設名称	豊田市農林漁家高齢者センター
施設所在地	豊田市夏焼町クルミサワ112番地
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	高齢者の生きがいづくり及び住民福祉の向上に寄与することを 目的とする

市予算課	地域振興部 稲武支所
評価対象期間	令和4年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	1,501	253	521	1007

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	442	59	91	163
市収入	諸収入等				
	小計	442	59	91	163
	委託料	4,056	4,311	4,229	4,173
市支出	その他	140			
	小計	4,196	4,311	4,229	4,173
(経常)収え	支差額	▲ 3,754	▲ 4,252	▲ 4,138	▲ 4,010
対前年比			▲ 498	114	128

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

[.	区分		評価項目	R元	R2	R3	R4
あ る	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切 に行われているか。	S	S	S	S
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
<u>ا</u> ك	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	S	S	S	S
		11	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	А	Α	Α	Α
刹		휭	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	Α	S	S
	7,	E よ 言	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	А
	Ŧ	里	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	А	Α	Α	А
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	S	S	S
		当こ	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	(· [3		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
		₹) \$	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
			利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	耳	又	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	S	S	S	S
			環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等		-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情	そ	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	_	_	Α	Α
	に	(J)	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応じ	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	В	В	В	В
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	_	_	В	В
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	_	_	А	Α

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
1 /2 1	0	0	0	0	

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

農林漁家高齢者センターは隣接する稲武夏焼グラウンドと同じ指定管理者であり、両施設を効率的な人員数を配置して維持管理を行い、簡易修繕については迅速な自主修繕により経費節減に努めている。市との密接な連絡調整により、情報共有を図ることができている。

-	<u>تا</u>	÷	竺	IΜ	者	総括評価	
		ı⊢		ш	4	光歌 十六 二千 1111	

総括評価シート

指定管理者名称	公益社団法人豊田市シルバー人材センター
施設名称	豊田市稲武夏焼グラウンド
施設所在地	豊田市夏焼町クルミサワ112番地
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進に寄与することを目的とする

市予算課	地域振興部稲武支所
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	1,782	822	894	6,617

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

×	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	9	8	3	0
市収入	諸収入等				
	小計	9	8	3	0
	委託料	4,744	4,948	5,046	5,219
市支出	その他	145	145	145	145
	小計	4,889	5,093	5,191	5,364
(経常) 収3	支差額 	▲ 4,880	▲ 5,085	▲ 5,188	▲ 5,364
対前年上	t		▲ 205	▲ 103	▲ 176

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

[.	区分		評価項目	R元	R2	R3	R4
あ る	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切 に行われているか。	А	Α	А	А
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
<u>ا</u> ك	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	S	S	S	S
		≅	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
刹		窗	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	Α	Ъ	Α
	7,	圧な音	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	S	S	S	S
	Ŧ	里	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	А
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	S	S	S
		当こ	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
		関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
		す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
		3	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	耳	ĪZ	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
			環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等		-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	В
	情	7	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	В
	に	() ()	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応じ		地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	В	В
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	А	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/21/14/27/12/2	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

稲武夏焼グラウンドは、隣接する農林漁家高齢者センターと同じ指定管理者であり、両施設を効率的な人員数を配置して維持管理を適切に行い、良好な機能を保持できている。 市との密接な連絡調整により、情報共有を図ることができている。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	(株)香恋の里
施設名称	豊田市香恋の里
施設所在地	豊田市羽布町
指 定 期 間	平成31年 4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	地域の観光資源及び農水産物等の活用により、地域文化及び観光の振興並びに産業の発展を図り、もって山間地域の活性化に寄与するため

市予算課	地域振興部 下山支所
評価対象期間	令和4年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	121,815	121,461	130,392	127,662

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料 1,369		1,291	1,346	1,347
市収入	諸収入等	12	8	1	1
	小計	1,381	1,299	1,347	1,348
	委託料	54,558	57,538	56,211	58,755
市支出	その他	942	942	942	942
	小計	55,500	58,480	57,153	59,697
(経常)収支差額		▲ 54,119	▲ 57,181	▲ 55,806	▲ 58,349
対前年上	t		▲ 3,062	1,375	▲ 2,543

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分	}	評価項目	R1	R2	R3	R4
ある	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	А	Α	А	А
こし	<u>بع</u>	. –	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
٤	. —	I	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	В	В	В	В
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	S	S	S
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	S	Α	В	А
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	S	Α	Α	Α
	運営		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	呂に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	В	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	В	Α	Α	A
等	実	_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情	- 1	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	В	Α	S	В
	Ĺ	の ル	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応じ	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	S
	取	- 1	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	В	В	А	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一个文计 一个人	Δ	Δ	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価) 連絡調整をすることができた。 ・豊田市産の豚を使用したソー

・定期的な会議を行い、施設の管理や安全に関することや設備の更新など、都度速やかな連絡調整をすることができた。

・豊田市産の豚を使用したソーセージの開発や下山地区内の特産品などを活用して製品開発し、販売を行うなど、地域活性化に寄与した。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	公益社団法人 豊田市シルバー人材センター
施設名称	豊田市下山基幹集落センター及び豊田市下山憩の家
施設所在地	豊田市大沼町鳥下34番地1 (豊田市下山基幹集落センター) 豊田市大沼町船橋36番地2 (豊田市下山憩いの家)
指 定 期 間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
施設設置目的	地域産業の振興及び住民福祉の向上を図る。(豊田市下山基幹集落センター) 市民が集い、語らい、創造し、楽しみながら人間としてのきずなを育てる場の提供するため。(豊田市下山憩の家)

市予算課	地域振興部 下山支所
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	12,818	5,498	8,786	8,314

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円・端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	375	232	291	224
市収入	諸収入等	934	207		
	小計	1,309	439	291	224
	委託料	9,718	8,393	8,896	9,501
市支出	その他	6	6	6	226
	小計	9,724	8,399	8,902	9,727
(経常)収支差額		▲ 8,415	▲ 7,960	▲ 8,611	▲ 9,503
対前年上	t		455	▲ 651	▲ 892

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分	}	評価項目	R1	R2	R3	R4
あ る	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	Α	А	Α	Α
2	ζ.	- 一因性仏然に生所し、仏口はりが唯体とれているが。		Α	Α	Α	Α
٤	適切で	_	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	А	А	А	А
		П	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	А
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	Α	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	А	А
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	ľ	の 44	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	Α	Α	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
172111111111111111111111111111111111111	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

(総括評価)

・シルバー人材センターは、高齢者の生きがい創出と地域社会の活性化に貢献する組織であ 指定期間全体を通しての評価 るため地域貢献の意識が高く、施設の管理運営に関しても地域の利用者の視点で運営がで

・社会福祉協議会と連携し、地域高齢者等の見守り支援の協力をしている。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	しもやまスポーツクラブ
施設名称	下山トレーニングセンター及び下山運動場
施設所在地	豊田市大沼町船橋35番地1(下山トレーニングセンター) 豊田市大沼町船橋28番地1(下山運動場)
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	スポーツ活動を通じた農業者等の体力増進による健康維持管理及び農業者と地域住民との連帯感の醸成を図る。

市予算課	地域振興部 下山支所
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
利用者総数	24,287	13,500	14,694	13,497		

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

×	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	1,831	1,556	1,876	1,291
市収入	諸収入等	7	1	5	6
	小計	1,838	1,557	1,881	1,297
	委託料	10,533	11,127	11,317	11,501
市支出	その他	41	43	44	43
	小計	10,574	11,170	11,361	11,544
(経常) 収3	5差額	▲ 8,736	▲ 9,613	▲ 9,480	▲ 10,247
対前年上	t		▲ 877	133	▲ 767

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

×	分	`	評価項目	R1	R2	R3	R4
あるし			施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切 に行われているか。	Α	А	А	А
2	C	定	定関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。				Α
			安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	А
-	Č	者	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
組	遁	<u> </u>	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	Α	Α	Α
	正な管	ì	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	А	Α
	珰	E	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	А	Α	Α	А
	運営に関す		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
			日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
			防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
			利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	7		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
			環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
		そ	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	_	の	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
応		他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
-	F-	施施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た 取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	祖		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	А	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 / 2 1	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 努めた。 (総括評価) 疑問が

施設の見回りや日常の清掃を積極的に取り組み、安全で快適な利用環境の維持と向上に 努めた。

疑問が生じた際の市と責任者に確認する体制を構築し、適切な管理運営が行われた。 業務の引継ぎのノウハウがあり、施設を適切に管理運営できる体制ができている。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	藤岡石畳地区地域づくり協議会
施設名称	豊田市藤岡山村広場
施設所在地	豊田市白川町1268番地
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図る。

市予算課	地域振興部 藤岡支所
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利用者総数	4,094	3,111	3,653	2,480	

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円・端数四捨五入)

×	分	令和元年度	令和2年度 令和3年度		 令和4年度
	使用料	59	143	228	85
市収入	諸収入等	13	13	13	20
	小計	72	156	241	105
	委託料	1,753	1,765	1,685	1,757
市支出	その他	0	0	279	0
	小計	1,753	1,765	1,964	1,757
(経常) 収3	支差額	▲ 1,681	▲ 1,609	▲ 1,723	▲ 1,652
対前年比			72	▲ 114	71

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

I	区分	}	評価項目	R元	R2	R3	R4
あ る	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	Α	А	Α
2	ζ.	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
2	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	А
		Ц	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	В	Α	А	A
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	А	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	_	_	_	_
等	実	_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	В	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	ľ	О) Ин	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応じ	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	В	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	Α	А	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/24/18/07/22	Δ	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

・維持管理の面では、石畳ふれあい広場と一体的に行うこと、また地元住民のマンパワーの活用によりコスト削減に努めている。

・利用者数が減少しているが、引き続き利用者増のための方策を検討することが必要である。

指定管理者 総括評価 適格

総括評価シート

指定管理者名称	(公社) 豊田市シルバー人材センター
施 設 名 称	豊田市福祉就業センター
施 設 所 在 地	豊田市喜多町6丁目61-1
指 定 期 間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
施設設置目的	高齢者が自らの生きがいの充実や社会参加を希望し、就業機会の増大と福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与すること。

市予算課	生涯活躍部 市民活躍支援課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利用者総数	46,824	22,566	23,458	20,384	

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円・端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	14	23	19	0
	小計	14	23	19	0
	委託料	8,823	8,940	9,425	10,568
市支出	その他	2,912	2,158	2,169	2,228
小計		11,735	11,098	11,594	12,796
(経常)収支差額		▲ 11,721	▲ 11,075	▲ 11,575	▲ 12,796
対前年比			646	▲ 500	▲ 1,221

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分		評価項目	R1	R2	R3	R4
あ	٢	1	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切		Α	Α	Α
る	U		に行われているか。	Α	Α	Α	Α
Z	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
٤	適 切 で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	Α
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	Α	А	А
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	В
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	А
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	(C	の ル	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	S
	応	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	Α	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /X 1	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

施設の設置目的と団体の設立理念が合致しており、シルバー事業の推進と一体的に施設の管理が行われている。また、豊田市シルバー人材センター会員による施設管理(毎日の清掃。花壇の植え替え、施設点検、ワックスがけ)も行われるため、当該施設の管理運営費の削減に繋げられている。その他にも、「内職サロン」を新たに設けることで、加齢や希望職種がないことを理由とした退会者の減少を図り、高齢者が楽しく・長く就労できる環境を整えたことは評価できる。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社豊田スタジアム
施設名称	中央公園
施設所在地	豊田市千石町7-2
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	中央公園は、矢作川と一体となり、一年を通じて様々な人々が 交流し、遊び、活動することを目的に設置された。 中央公園の核施設である豊田スタジアムは、広域の都心づくり の一翼を担う施設として、スポーツや文化を通じて世界と交流し 情報発信する。また、未来を担う子どもたちを始め、誰もが楽し め、世界一流レベルのプレーがもたらす「夢と感動」を身近に体

市予算課	生涯活躍部スポーツ振興課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月(作成日現在まで)

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	1,734,578	979,533	1,179,811	1,508,748

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

(12.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.1							
区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	使用料	122,630	77,016	126,183	156,464		
市収入	諸収入等	13,496	16,647	25,012	24,134		
	小計	136,126	93,663	151,195	180,598		
	委託料	681,351	626,704	676,590	749,111		
市支出	その他	20,107	20,058	20,095	21,626		
	小計	701,458	646,762	696,685	770,737		
(経常)収支差額		▲ 565,332	▲ 553,099	▲ 545,490	▲ 590,139		
対前年比			12,233	7,609	▲ 44,649		

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

D	☑分	評価項目	R1	R2	R3	R4
遃	<u>i</u> (1)	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適	Α	Α	Α	Α
切	亅指	切に行われているか。	_	_	_	_
て	. —	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	S	S	S	В
あるこ	理	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	Α
٤		スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	А	Α	Α
組	l ② 適	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	S	А	Α	S
	正な管	施設 (建物、設備、備品) の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	В	В	Α	Α
	理	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	В	Α	Α	S
	運	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	В	Α	Α	Α
	営	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	に 関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	S	S	Α
		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
1		施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	S	S	S
1	情 そ	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	にの	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	し へ た 施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
1	たが取設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	В	Α	Α	Α
1	れ io 組 の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	Α	В	Α

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
17天日 岡野社区	\triangle	0	0	0

指定管理者 総括評価

・日常の施設管理業務については、不備なく実施されており、適切に報告・相談等が実施されている。また、事件・事故発生時においても迅速な初期対応、市への報告・相談等が実施されている。 ・これまでの施設管理・運営の経験やノウハウを活用し、ラグビーワールドカップ2019や世界ラリー選手権などの国際スポーツイベントの開催支援を行い、成功へと導いた。

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

・サッカーやラグビーなどの開催にあたり、毎年度円滑な利用調整を行うとともに、コロナ禍の難しい状況の中でも、大規模イベント(Jリーグ)から市民利用イベント(フリーマーケット等)まで、数多くのイベントを安全・安心に開催できる環境を整えた。

・イベント主催者と調整して市民需要の高いイベントを開催したり、レストランの運営方法の変更により利用者需要に対応したり、来場者の増加にも努めている。公式 S N Sを頻繁に更新し、必要な情報提供や案内を積極的に行っている。

一方で、指定管理業務の月ごとの報告書などの書類の提出が遅い傾向にあるため、改善されたい。また、一部のイベント主催者とのコミュニケーションが上手く図れず、混乱したケースが数件見受けられたため、改善を要する。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人豊田市スポーツ協会
施設名称	猿投公園
施設所在地	豊田市高町東山4-97
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ振興課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	311,108	177,770	233,375	281338

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	14,709	9,976	12,635	13,783
市収入	諸収入等	205	188	231	385
	小計	14,914	10,164	12,866	14,168
市支出	委託料	100,961	104,544	104,678	109,591
	その他	65,772	67,920	63,343	58,920
	小計	166,733	172,464	168,021	168,511
(経常)収支差額		▲ 151,819	▲ 162,300	▲ 155,155	▲ 154,343
対前年比			▲ 10,481	7,145	812

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目			R3	R4		
	切に行われているか。	А	А	А	А		
	「因是仏死で生涯し、仏力母うが唯体されているが。						
と適覧 切り でも	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配直の上天、配直人員の貧格、スタッノの貧質向上に関する 取組)	А	Α	Α	Α		
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α		
組 ② 適	MAIN THE CONTROL OF T						
正 な 管	1/J o				Α		
理	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	S	S		
運					Α		
営に	1口帯の事成切け 寺の女士対象は贈りに夫心ではいるか。			S	S		
関	防犯、防災対策等の危機官埋体制は適切か。 				Α		
す					Α		
る	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。				Α		
取	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。		Α	Α	Α		
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α		
等実(Α	Α	Α	Α		
) 情:	TIME OF ENGLISHED OF BLOCK FOR THE STORMAN OF THE S	Α	Α	Α	Α		
(c (一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	Α	Α	Α	В		
応他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S		
しっ た	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α		
取記	暗が小老梅辿への発注かどの社会音献について目体的か取組がなったか	Α	Α	Α	Α		
組(Α	S	Α	Α		

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/XII	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価) 天然芝を有する管理の難しい施設であるが、基本的に問題なく運営されている。一方で令和 4年度は冬芝の種を蒔かなかったことにより球技場の芝がかなり荒れてしまった。次年度は球 技場の芝の復旧に期待したい。落雷や雨漏れが発生した際には、被害状況等の早急な報告が行われ、迅速な修繕対応ができた。また、他市の事故事例等の情報収集を行い、市からの依頼よりも早く点検等の実施を行えた。

利用者だけでなく、近隣住民とも良好な関係を築いており、指定管理業務についてもコストの削減に向けて、積極的に取り組んでいる。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人豊田市スポーツ協会
施設名称	毘森公園
施設所在地	豊田市小坂町 1 – 4 1
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ振興課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	38,315	23,758	33,275	39709

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	3,696	3,143	3,151	3,501
市収入	諸収入等	273	72	57	29
	小計	3,969	3,215	3,208	3,530
	委託料	20,249	20,105	21,429	19,050
市支出	その他	15,711	16,170	16,194	16,181
	小計	35,960	36,275	37,623	35,231
(経常)収支差額		▲ 31,991	▲ 33,060	▲ 34,415	▲ 31,701
対前年上	t		▲ 1,069	▲ 1,355	2,714

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R元	R2	R3	R4
	切に行われているか。	А	А	А	А
こてえ	「因性仏然で生性し、仏力は「万曜休で化しいる」。	Α	Α	Α	Α
と適覧の現でも	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配直の上天、配直人員の貧格、スタッノの貧質向上に関する - 取組)	А	Α	Α	Α
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
組 ② 適	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	А	А	А
正 な 管	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	Α
理	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	S	Α	А	Α
運	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
営に	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	S	Α	Α	S
関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	В	Α	Α	Α
す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
_ る	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	В
取	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等 実 🤅	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
情	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
[C 0	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	Α	В	Α	Α
応信	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
しっ た方	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
りなり	1.暗がい老梅辿への発注かどの社会言献について目体的か取組がなったか	S	S	S	S
組化		Α	Α	Α	Α

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
T SET IMPORTAGE	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

	指定管理者として、施設の劣化状況、問題点等を正確に把握しており、また、これらに関す
指定期間全体を通しての評価	る市への報告、指定管理者による独自の対策も実施できており、安全への配慮や設備の維
	持管理を積極的に行っている。
	こまめな報告がある一方で、苦情対応をそのまま市に受け流すことが多いため、指定管理者と
(亦心打古言于1四)	して市の運営方針をふまえた対応できるようになることを期待したい。

長年にわたり障がい者雇用を行っており、雇用を通じた障がい者支援も実施しているため今後も継続してもらいたい。

| 後も終続しくもらいたい。 | 指定管理者 総括評価 適格

総括評価シート

指定管理者名称	特定非営利活動法人かみごうスポーツクラブ
施設名称	柳川瀬公園
施設所在地	豊田市畝部東町稲荷25
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ振興課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ſ	利用者総数	186,427	195,736	222,906	

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円・端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	14,642	12,942	13,489	12,332
市収入	諸収入等	16	109	121	36
	小計	14,658	13,051	13,610	12,368
	委託料	46,630	47,715	52,353	53,892
市支出	その他	13	13	13	13
	小計	46,643	47,728	52,366	53,905
(経常)収支差額		▲ 31,985	▲ 34,677	▲ 38,756	▲ 41,537
対前年上	t		▲ 2,692	▲ 4,079	▲ 2,781

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

[区分		評価項目	R元	R2	R3	R4
あ る	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切 に行われているか。	А	А	А	А
2		定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
<u>ا</u> ك	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	В	В	В	А
	で	白	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
刹		商	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	A	А	S
	7,	E よ 言	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	Α
	Ŧ	里	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
		重	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	S	S	S
		営	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
		こ 関	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
		刻 す	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
		3	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	S	S	Α	Α
		D D	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
			環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等		_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	S
	情	₹	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	に	() ()	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	S	Α	Α	Α
	応じ	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	S	Α
	した	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	А	Α	А	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/X11 IM 57/12	0	0	0	0

	・落雷や台風の影響で突発的に発生した施設の不具合	合に迅速に対応しており、市への報			
	告、連絡を密に行うことで、確実な施設運営ができてい	告、連絡を密に行うことで、確実な施設運営ができている。			
	・施設の維持管理に関する提案も、野球場の不陸、サ	ッカー場の人工芝張替えや、体育館			
指定期間全体を通しての評価	の照明のLED化等、長期的に見た提案をしている。				
(総括評価)	・自主事業である自動販売機やゴミ箱を増設するなど、利用者目線から必要台数、必				
	所を検証し、具体的な設置につなげている。				
	・自治区の自主避難場所や、消防訓練、ふるさと納税の	の返戻品の花火打ち上げ場所の提			
	供に積極的に協力し、効果的な施設運営をしている。				
指定管理者 総括評価		適格			

総括評価シート

指定管理者名称	特定非営利活動法人美里スポーツクラブ
施設名称	豊田市東山体育センターほか2施設
施設所在地	豊田市宝来町4丁目758番地10ほか
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ振興課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	136,878	91,568	104,127	110547

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

×	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	使用料	7,455	6,288	6,968	6,628	
市収入	諸収入等	205	275	296	366	
	小計	7,660	6,563	7,264	6,994	
	委託料	28,321	29,975	29,971	31,797	
市支出	その他	37	38	36	38	
	小計	28,358	30,013	30,007	31,835	
(経常) 収3	支差額	▲ 20,698	▲ 23,450	▲ 22,743	▲ 24,841	
対前年上	t		▲ 2,752	707	▲ 2,098	

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分	•	評価項目	R元	R2	R3	R4
あと	1	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適		Α	Α	Α
		切に行われているか。				
	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
と適切	官理	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する	Α	Α	Α	Α
	生者	取組)				
		スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
組 ②		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われている	S	S	S	S
道	_	か。				
II.		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた	Α	Α	Α	Α
な 管		か。				
理	_	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	S	S
運			Α	Α	Α	Α
	営 日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。		Α	Α	Α	Α
(C	に関する。		Α	Α	Α	Α
K	-	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
。 る		게 따라하는 이번 바로 가는 다른 사람들이 되었다.		Α	Α	Α
取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等実	3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	そ	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
'-	の	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	S	S	S	S
応	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S
した。	施施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	Α	Α	Α

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
T /XIT IM V/TXE	0	0	0	0

	・近隣施設と良好な関係を築いているため、施設が最大	、限に活かされており、地域にとっても		
	必要な施設となっている。			
	・経年劣化による施設の不具合に気付き、管理者自らフェンスの補修をしたり、防草シートを			
	設置したりする等、工夫をしながら進んで修繕を実施した。			
(総括評価) 	・キャッシュレス決済の先行導入施設として、わからないことが多々ありながらも、キャッシュレス			
	業者と市と連携をとり、問題なくキャッシュレス決済の窓口業務を行った。			
	・自主事業の教室も円滑に運営できるよう、指導者や利用者と相談をしながら進めていた。			
1	指定管理者 総括評価			

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市福祉センター
施設所在地	豊田市錦町1-1-1
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
	社会福祉の充実を図るため。
施 設 設 置 目 的	

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	令和元年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	186,251	90,542	122,591	135,907

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

X	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	13,656	11,706	14,254	14,079
市収入	諸収入等	1,398	1,186	1,341	1,400
	小計	15,054	12,892	15,595	15,479
	委託料	76,957	82,306	82,758	90,205
市支出	その他	66,664	73,789	71,924	67,655
	小計	143,621	156,095	154,682	157,860
(経常) 収3	支差額	▲ 128,567	▲ 143,203	▲ 139,087	▲ 142,381
対前年上	 t		▲ 14,636	4,116	▲ 3,294

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分		評価項目	R1	R2	R3	R4
あ る	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	S	S	S
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	В	Α	Α
2	. —	官理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	А	А
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	S
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	S	S	А	А
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	Α	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	S	Α	Α	S
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	S	S	S
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情	7	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	に	の他	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応ご	1만	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	S	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	Α	Α	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /201 1889 1222	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

- ・新型コロナウィルスの発生に伴い日々変化する状況下において、施設管理、運用面や来場者に対して継続して迅速かつ丁寧に対応した。また、コロナ禍に急増した各種相談業務に対して、相談者の複合的なニーズに各課で連携して対応した。
- ・日頃から施設の巡回点検を行い、危険箇所の暫定処置や修繕を迅速に行う等、安全な施設運営を行った。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会				
施設名称	豊田市百年草(老人デイサービスセンターに限る。)				
施設所在地	豊田市足助町東貝戸10				
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日				
施設設置目的	高齢者の福祉の増進及び生きがいづくりに資する。				

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	令和元年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利用者総数	4,725	4,755	5,121	4,523	

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

×	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	5収入 諸収入等 0		0	0	0
	小計	0	0	0	0
	委託料	8,176	10,629	11,299	11,954
市支出	その他	0	0	0	0
	小計	8,176	10,629	11,299	11,954
(経常) 収3	支差額	▲ 8,176	▲ 10,629	▲ 11,299	▲ 11,954
対前年上	 :t		▲ 2,453	▲ 670	▲ 655

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分		評価項目	R1	R2	R3	R4
あ る	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	А	А	А	А
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
٤	適切で	官理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	А	Α
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	Α	А	Α
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	Α	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等		-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	_	_	_	_
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	S	S	S
	ات ا	の 44	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応ご	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	_	_	_	_
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	Α	Α	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和2年度 令和3年度	
1 /201 1889 1222	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

・新型コロナウイルスの流行でデイサービスの利用控えが起こった中、実利用者数を前提に利用予定の受け入れを調整したことで、1日当たりの平均利用者数を例年並みに維持することができた。

・施設の不具合や観光・宿泊客との動線分けなどについて、百年草の指定管理者である三州足助公社と連携し協議を行った。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市小原福祉センターふくしの里
施設所在地	豊田市沢田町梅ノ木 5 7 4 番地
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	市民の健康の保持増進及び福祉の増進を図る。

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	令和元年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	12,839	12,267	10,394	10,196

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

×	分	分 令和元年度		令和2年度 令和3年度	
	使用料	0	0	0	0
市収入	双入 諸収入等 4		4	5	4
	小計	4	4	5	4
	委託料	50,698	54,077	54,976	57,037
市支出	その他	13	13	13	18
	小計	50,711	54,090	54,989	57,055
(経常) 収3	支 <u>差額</u>	▲ 50,707	▲ 54,086	▲ 54,984	▲ 57,051
対前年上	 :t		▲ 3,379	▲ 898	▲ 2,067

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区ケ	}	評価項目	R1	R2	R3	R4
あ る	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	А	А	А	А
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
<u>ا</u> ك	適切で	官理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	А
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	S	S	S	S
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	S	Α
等	実	3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情	そ	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	(C	の "L	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	した	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
			障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	Α	Α	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /24 114 -> 12/2	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

- ・職員に資格取得を促し、適切な指定管理業務が行える人的基盤の確保に努めている。
- ・多世代(高齢者、子育て世代、子ども)が交流できる機会を設け、地域福祉活動の実践をしている。
- ・除草のためにヤギをレンタルする取組を行い、経費面での効果があったほか、柵作りに地域ボランティアの協力を得たり、近隣こども園の園児が見に来るなど副次的な効果もあった。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会				
施設名称	豊田市下山保健福祉センターまどいの丘				
施 設 所 在 地	豊田市神殿町中切7番地2				
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日				
施 設 設 置 目 的	市民の健康の保持増進及び福祉の増進を図る。				

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	令和元年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
利用者総数	15,952	12,277	13,732	16,140		

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度 令和 2 年度 令		 令和3年度 	 令和 4 年度
	使用料	287	173	130	179
市収入	諸収入等	156	162	166	183
	小計	443	335	296	362
	委託料	40,940	45,758	52,017	48,467
市支出	その他	45	45	44	45
	小計	40,985	45,803	52,061	48,512
(経常)収支差額		▲ 40,542	▲ 45,468	▲ 51,765	▲ 48,150
対前年比			▲ 4,926	▲ 6,297	3,615

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分		評価項目	R1	R2	R3	R4
あ る	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切 に行われているか。	А	А	А	А
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
٤	適 切 で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	S	Α	Α	Α
		П	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	Α	S	А
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	S	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	S
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	Α	Α	Α
	(C	の 44	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取	設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	А	Α	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/X11 IM-27-12.22	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価) ・令和3年度に行った大規模修繕では、工期中もデイサービス等の指定管理事業等が安全に継続できるよう、事業運営上の調整、関係機関の調整等を問題なく実施した。

・施設を活用した子どもの居場所づくり事業では地元住民やボランティアに講師の依頼する等、地域とのつながりを重視した運営に取り組んでいる。

・普通救急救命講習や消防署と連携した避難訓練等の実施で、利用者の安全確保に努めている。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
加足自任日石协	化去牺牲从人豆山中化去牺牲励俄去
施 設 名 称	豊田市藤岡福祉センターふじのさと
施設所在地	豊田市藤岡飯野町坂口1207-2
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
	市民の福祉増進及び福祉意識の高揚を図る。
施 設 設 置 目 的	

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	令和元年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利用者総数	9,702	8,014	9,542	9,825	

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円・端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	40	39	38	0
	小計	40	39	38	0
	委託料	35,046	35,522	34,937	37,939
市支出	その他	19	19	19	19
	小計	35,065	35,541	34,956	37,958
(経常)収支差額		▲ 35,025	▲ 35,502	▲ 34,918	▲ 37,958
対前年比			▲ 477	584	▲ 3,040

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分		評価項目	R1	R2	R3	R4
あ る	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切 に行われているか。	А	А	А	А
こ -	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
	適切で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	А	А	Α	Α
		11	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適 一		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	Α	S	S
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	А	Α	Α	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
	運営		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	呂に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等		3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
_	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	(C	(J)	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	した	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	Α	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/201 IM-9/12/2	0	0	0	0

・介護講応を開催し、その受講者から応時職員として短	田される老がいるかど 心亜か 人員
	(用で行う日がいるなど、必要な人員
を目ら確保する取り組みを行っている。	
・傾聴ボランティア養成講座を継続して開催しており、今	後地域で必要となる福祉人材の育
成に取り組んでいる。	
・ゆめ広場や地域ふれあいサロンなどの活動で、高齢者、	障がい者、ボランティア等の交流の
場や外出機会の創出につながっている。	
	適格
	成に取り組んでいる。 ・ゆめ広場や地域ふれあいサロンなどの活動で、高齢者、

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市稲武福祉センター
施設所在地	豊田市桑原町中村 5
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
施設設置目的	高齢者、心身障がい者等の福祉の向上及び健康の増進を図る。

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	令和元年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	14,634	11,845	15,854	14,634

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

X	分	令和元年度	令和2年度	 令和3年度 	 令和 4 年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	37	35	35	45
	小計	37	35	35	45
	委託料	29,948	43,317	40,893	42,435
市支出	その他	134	135	133	135
	小計	30,082	43,452	41,026	42,570
(経常)収支差額		▲ 30,045	▲ 43,417	▲ 40,991	▲ 42,525
対前年比			▲ 13,372	2,426	▲ 1,534

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分		評価項目	R1	R2	R3	R4
あ る	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	А	А	А	А
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
	適 切 で	管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	А
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	Α	Α	Α
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	А
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	А
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	S	Α
等	実	_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	S	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	S	Α	Α
	に 応	の他	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	ルい 1".	1만	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	Α	Α	S
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	А	А	А	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /文山川岡・ツ州工人三	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価) ・人材確保のため、他の機関に情報収集や働きかけをしたり、他の地域に求人を出したりして、必要な人員を確保するために工夫している。

・階段の吹き抜け部分にカーテンを設置したり、風量の調節を細かく行ったりして、空調効率を高め電気・燃料の節約につなげた。

・多世代交流事業や「ゲンキッズイベント」等、世代間交流が可能となるイベントを多く開催し

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市介護予防拠点施設足助まめだ館
施設所在地	豊田市足助町東貝戸10
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設設置目的	高齢者の介護予防、レクリエーション活動等のための場を提供 し、もって高齢者の心身の健康の増進を図る。

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	令和元年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	3,214	3,355	4,022	4, 591

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	45	45	45	44
	小計	45	45	45	44
	委託料	30,534	36,853	34,180	31,817
市支出	その他	15	15	15	16
	小計	30,549	36,868	34,195	31,833
(経常)収支差額		▲ 30,504	▲ 36,823	▲ 34,150	▲ 31,789
対前年比			▲ 6,319	2,673	2,361

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

[区分		評価項目	R1	R2	R3	R4
ある	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。			А	Α
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
۲	適切で	官理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	А	Α
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	S	А	S	А
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	Α	Α	Α
)	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	(C	<i>О</i>	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	S
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	Α	Α

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/201 100-2/12/2	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

- ・地域の高齢者の集いの場として「サロン」を開設し、外出機会の創出に努めている。
- ・足助消防署や百年草と合同で消防訓練等を行い、非常時における連携確認を行っている。
- ・福祉サービス事業所やシルバー人材センターなど多様な福祉事業者と連携し、地域の困りごとへの対応ができる体制づくりに努めている。

指定管理者 総括評価

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市老人福祉センターぬくもりの里
施設所在地	豊田市池島町屋ケ平22番地
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
施設設置目的	高齢者の健康増進、生きがいや教養向上及びレクリエーションの 場を提供する。

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	令和元年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	11,305	11,204	10,981	12,052

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	0	0	0	0
市収入	諸収入等	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
	委託料	30,627	28,297	30,220	42,498
市支出	その他	693	695	692	694
	小計	31,320	28,992	30,912	43,192
(経常)収支差額		▲ 31,320	▲ 28,992	▲ 30,912	▲ 43,192
対前年比			2,328	▲ 1,920	▲ 12,280

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分		評価項目	R1	R2	R3	R4
あ る	と し		施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。				А
2	7	定	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
٤		管理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	S	S	Α	А
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	S	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	А	Α	А
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	Α	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
	運営		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	呂に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	S
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	S	S	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	ίΞ	(J)	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応ご	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	S
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	S	Α	Α	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 /201 1889 1222	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)

- ・職員に資格取得を促し、適切な指定管理業務が行える人的基盤の確保に努めている。
- ・芸術を活用した事業を通し高齢者の生きがい作りに努めている。
- ・意見箱の設置やアンケートの実施によって、利用者の意見を聞き、サービスに反映させるよう 努めている。また、苦情が発生したときには対策委員会によって適切に対応できている。 ・地域住民やボランティアを積極的に受け入れ、地域との連携を深める取組を行っている。

指定管理者 総括評価

滴烙

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人 豊田市福祉事業団
施設名称	豊田市こども発達センター
	(のぞみ診療所、ひまわり、なのはな、たんぽぽ、あおぞら)豊田市
施設所在地	西山町2丁目19番地
	(おひさま)豊田市和会町長田8番地1
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
	医療法に規定する診療所及び児童福祉法に規定する児童発
施 設 設 置 目 的	達支援センター及び外来療育施設を設置し、障がいのある児童
	又はその疑いのある児童の福祉の増進を図る。

市予算課	福祉部障がい福祉課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	別紙参照	別紙参照	別紙参照	別紙参照

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

Z	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	341,535	322,539	382,044	344,839
市収入	諸収入等	2,271	1,462	2,594	1,964
	小計	343,806	324,001	384,638	346,803
	委託料	165,659	197,012	205,414	213,055
市支出	その他	645,804	735,961	758,045	752,881
	小計	811,463	932,973	963,459	965,936
(経常)収支差額		▲ 467,657	▲ 608,972	▲ 578,821	▲ 619,133
対前年比			▲ 141,315	30,151	▲ 40,312

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分	分	評価項目	R元	R2	R3	R4
_	指定管	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	Α	А	А	Α
	理	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	В	В
2	者 と し	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	А	А	А
J	<u> </u>	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
② 適	į	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	S	S	S	S
正 な 管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	Α	Α
理	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。		А	А	А	Α
運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	A
営 に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	A
関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	A
す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	A
る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等実	_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	A
)情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	A
に	の :他	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。		Α	Α	A
יטיג נ"ו	1E	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	A
た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。 	Α	Α	Α	A
取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
組	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	А	А	А	А

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
17文计 [画《77]工程	0	0	0	\circ

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価) ・市内の児童発達支援事業所では対応が困難な対象児の受入れや、難聴又は肢体不自由の対象児に対して専門的な支援、行政等との情報連携など早期療育の推進役を高いレベルで果たしている。一方、事務職員の不足等による事務誤りが散見された。

1	旨定	管理	者	総	括評	俪
	_~			ביטוווי	H "	بسرر

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人 豊田市福祉事業団
施設名称	豊田市障がい者総合支援センター
施設所在地	(けやきワークス)豊田市栄町1丁目7番地1 (第二ひまわり、暖)豊田市平芝町5丁目13番地
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施 設 設 置 目 的	生活介護事業を行う第二ひまわり、重症心身障がい者の日中支援を行う暖、就労移行支援と福祉的就労を提供するけやきワークスを設置し、障がい者の自立及び社会参加を支援し、豊かな地域生活の実現を図る。

市予算課	福祉部 障がい福祉課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	151	150	138	138
けやきワークス	52	50	45	42
第二ひまわり	69	69	63	65
暖	30	31	30	31

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円・端数四捨五入)

X	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	224,852	229,252	227,505	221,485
市収入	諸収入等	9,140	9,011	9,031	8,840
	小計	233,992	238,263	236,536	230,325
	委託料	64,577	67,000	68,324	73,668
市支出	その他	413,706	428,635	427,405	432,742
	小計	478,283	495,635	495,729	506,410
(経常)収支差額		▲ 244,291	▲ 257,372	▲ 259,193	▲ 276,085
対前年比			▲ 13,081	▲ 1,821	▲ 16,892

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	<u>マケ</u>	}	評価項目	R1	R2	R3	R4
٤	適	定	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適 切に行われているか。	А	А	А	А
	切 で	管理	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	В	Α
	しある	生者と	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	Α
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	S	S	S	S
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	Α	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	に関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
取	の	3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
組			利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
等	情		施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
		他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	応ご	施施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	S	Α	S
	た	迎設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	<i>,</i>	υХ	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	Α	Α

(中華) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度評価の経過 	0	0	0	0

指定期間全体を通しての評価 (総括評価) 一般的に対応が困難とされる強度行動障がいや重症心身障がいをもつ対象者に対する専門的な支援を行うことや、他の事業所でも受入ができるように研修や情報連携に取り組めた

<u>ことは、地域共生の推進にも寄与しており、評価できる。</u>

適格

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人 豊田市福祉事業団
施設名称	豊田市知的障がい者グループホーム喜多ハウス
施設所在地	豊田市喜多町5丁目2番地4
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
施 設 設 置 目 的	障がい者総合支援法に規定する共同生活援助事業を実施することで、知的障がいがあるため長期にわたり日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける者に、日常生活上の援助を行い自立生活の助長を図る。

市予算課	福祉部 障がい福祉課
評価対象期間	令和4年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分 令和元年原		令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	7	7	5	5

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	使用料	8,599	8,420	6,934	6,364	
市収入	諸収入等	0	0	0	0	
	小計	8,599	8,420	6,934	6,364	
	委託料	491	615	751	913	
市支出	その他	その他	8,102	8,071	6,874	6,494
	小計	8,593	8,686	7,625	7,407	
(経常) 収支差額		6	▲ 266	▲ 691	▲ 1,043	
対前年比			▲ 272	▲ 425	▲ 352	

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分	}	評価項目	R元	R2	R3	R4
こ と	して	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。				А
		定管	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
	切 で あ	百理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	А	Α	Α	А
	る		スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	А	А	А	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	А	А	Α
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	Α	А
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	Α
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。			S	Α
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。		Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。		Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。		Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	(c	の ル	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応ご	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取	設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	Α	Α	Α

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1/201	0	0	0	0

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価) ・不安の強い利用者からの毎日かかってくる電話への対応、利用者間のトラブル等、利用者の障がい状態像に応じた施設内等における適切な支援など、職員や世話人の負担も大きい中、適切な管理運営に努めているという評価ができる。

・避難訓練の際、利用者の関心を高めるような工夫をし、防災意識の啓発に努めた点が評価できる。

指定管理者 総括評価	適格
------------	----

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人 こじま福祉会
施設名称	豊田市さくらワークス
施設所在地	豊田市大成町2丁目1番地
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日
施設設置目的	就労移行支援と就労継続支援(福祉的就労)を提供するさく らワークスを設置し、障がい者の自立及び社会参加を支援し、豊かな地域生活の実現を図る。

市予算課	福祉部障がい福祉課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利用者総数	300	334	324	291	

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	29,508	30,655	30,260	32,753
市収入	諸収入等	0	0	0	0
	小計	29,508	30,655	30,260	32,753
	委託料	64,941	67,037	69,992	73,548
市支出	その他 0		0	0	0
	小計	64,941	67,037	69,992	73,548
(経常)収支差額		▲ 35,433	▲ 36,382	▲ 39,732	▲ 40,795
対前年比			▲ 949	▲ 3,350	▲ 1,063

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分		評価項目	R元	R2	R3	R4
るしま	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	А	А	А	А
		関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	В	Α	Α
1	官理者	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)				А
		スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
組 ② 適	į	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	Α	А	S
正 な 管	:	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	Α	Α
理	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。			Α	Α	Α
運					Α	Α
営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
_ る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
取	,	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等 実 (-	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	_	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。		Α	Α	Α
		施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。		Α	Α	Α
応ん	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。		Α	Α	Α
しただ	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。			Α	Α
	設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。				Α
	の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	А	Α	Α	В

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
17文11	0	Δ	0	0	

	・母体である小島プレスのノウハウを活用し、ものづくり技術	術や視点を取り入れ、質の高い施設	
	運営は評価できるものである。		
指定期間全体を通しての評価	・新規販路開拓、販価の見直し、新商品の開発等、コロナ禍においても積極的な自主事業		
(総括評価)	の提案がみられ、評価することができる。		
	・特別支援学校への働きかけ、施設見学会の開催等確	保に向けて取り組んでおり、今後の	
	利用者の増加が期待できる。		
1	指定管理者 総括評価		

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市障がい者総合福祉会館
施設所在地	豊田市西山町5丁目2番地6
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日
施設設置目的	障がい者団体等が活用できる諸室や体育施設を設置することで、障がい者の福祉の総合的推進を図る。

市予算課	福祉部障がい福祉課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	60,802	44,173	49,204	45,991
会館	32,169	25,961	27,779	23,950
サンアビ	28,633	18,212	21,425	22,041

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

×	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	716	552	501	521
市収入	諸収入等	3,054	3,362	3,093	3,448
	小計	3,770	3,914	3,594	3,969
	委託料	42,923	42,828	44,693	47,238
市支出	その他	0	0	0	0
	小計	42,923	42,828	44,693	47,238
(経常) 収3	支差額	▲ 39,153	▲ 38,914	▲ 41,099	▲ 43,269
対前年上	七		239	▲ 2,185	▲ 2,170

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

	区分		評価項目	R元	R2	R3	R4
あ る	と し	指	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切 に行われているか。	Α	А	А	Α
2	ζ.	て 定 関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。 適 管				Α	Α
ا ا	週切で	_	安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	Α	Α	Α	Α
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	Α	Α	Α	Α
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	Α	Α	Α	А
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	Α	Α	S
	運		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	S	S	S
	営に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	Α	Α	Α	Α
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組		環境に配慮した管理運営が行われているか。	Α	Α	Α	Α
等	実	3	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	に	の 44	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	応心	他	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取	設	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	組		当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	Α	Α	Α	А

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	0	0	0	0

	・新型コロナウイルスの感染動向に応じた利用制限に関	して 市及び利田者への連絡調整				
	など、館長を中心に迅速かつ円滑に対応できたことは評	149 ることができる。				
│ 指定期間全体を通しての評価 <mark>・施設の不具合についても、日常的な点検、市への報告を細やかに行い、適切</mark>						
(総括評価)	ことについても評価できる。					
	・また障がい者の特性に配慮した施設管理や利用者との調整など適切な対応ができており評					
	価することができる。					
:	適格					

総括評価シート

指定管理者名称	農村環境改善センター管理協会
施設名称	豊田市高岡農村環境改善センター
施設所在地	豊田市高岡町長根17番地
指 定 期 間	平成 3 1 年 4月 1日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
施 設 設 置 目 的	農業の振興、農村生活の改善及び地域住民の生活向上を推 進することを目的とする。

市予算課	産業部農地整備課
評価対象期間	平成31年4月~令和5年3月

施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者総数	74,239	37,049	52,686	58230

管理運営経費の状況(当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位:千円·端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	使用料	3,290	2,875	3,921	3,792
市収入	諸収入等	26	20	24	31
	小計	3,316	2,895	3,945	3,823
	委託料	19,364	18,489	19,355	19,795
市支出	その他	0	0	0	0
	小計	19,364	18,489	19,355	19,795
(経常)収支差額		▲ 16,048	▲ 15,594	▲ 15,410	▲ 15,972
対前年上	t		454	184	▲ 562

^{※「}市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分		}	評価項目			R3	R4
あ	٢	指定管理者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適	Α	Α	Α	Α
る			切に行われているか。				
]	7		関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	Α	Α	Α	Α
٤	適切で		安定的な人的基盤を有しているか。 (人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する 取組)	А	Α	Α	А
			スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	Α	Α	Α	Α
	② 適		施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	А	А	Α	А
	正な管		施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていた か。	Α	Α	Α	Α
	理		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	Α	А	Α	Α
	運営		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	呂に		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	Α	Α	Α	Α
	関		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	Α	Α	Α	Α
	す		利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	S	S	S	S
	る		利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	Α	Α	Α	Α
	取		利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	Α	Α	Α	Α
	組	l	環境に配慮した管理運営が行われているか。	S	S	S	S
等	実	_	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	情		利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	Α	Α	Α	Α
	(C	のに他	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	Α	Α	Α	Α
	心 1"		地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	た	施	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	Α	Α	Α	Α
	取		障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	_	_	_	_
		の	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られ たか。	Α	А	Α	Α

 年度評価の経過	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
1 /X1 IM 3 / 1 / 2 / 2	0	0	0	0		

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 管理運営が適切に行われている。 (総括評価)

・施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った

・コスト・環境意識に優れ、適切な節約対策が実施されている。

・利用者の意見からサービス改善に反映させる取り組みを積極的に実施している。

指定管理者 総括評価